

## 平成24年度12月補正予算概要

## 1 一般会計補正予算額

○ 計上額 43億3,563万円

現計と合わせ 5,403億6,124万円

## ○ 主な充当財源

国庫支出金 20億3,155万円

県債 22億9,700万円

繰入金 △5億円

財政調整基金取り崩しの取り止め

○ 債務負担行為 34億2,400万円

## 2 事業内容

- 小松・台北便デイリー化(週5便→毎日運航)に対応した利用促進 25,000 千円  
利便性向上のPR、台北駅構内でのキャンペーンの実施等
- 大型クルーズ船入港に対応した金沢港大浜岸壁の機能強化 債務を含め 106,935 千円
- 金沢港御供田ふ頭コンテナターミナルの機能強化(港湾整備特別会計) 30,000 千円  
国際コンテナ航路の増便に伴うコンテナヤードの拡張
- 能登有料道路無料化に向けた準備 債務を含め 651,334 千円  
「のと里山海道」への案内標識の変更、料金所の撤去、合流車線等の整備
- 世界農業遺産「能登の里山里海」の利活用・保全と魅力発信 5,000 千円  
⑦ 世界農業遺産国際会議(仮称)の開催準備(H25年5月末)
- 公共投資の確保 4,686,477 千円  
国予備費を活用した道路・河川の整備、通学路の安全対策、農林水産生産基盤の整備など
- 公共工事の通年施工対策
  - － ゼロ県債 11億円
  - － 繰越明許費の早期設定 15億9,900万円
- 職員費 △ 392,336 千円